八王子市版　情報活用能力系統表（ICT活用技能編）

令和４年１２月　Ver1.0

分類	項目	第１・２学年（小・義務）		第３・４学年（小・義務）		第５・６学年（小・義務）		第１学年（中） 第７学年・（義務）	第２・３学年（中） 第８・９学年（義務）	
基本スキル	**子どもの姿**	**学習用端末の基本的な操作や使い方を理解し、基本的な操作ができる。**		**タイピング入力の方法を理解し、タイピングで短い文章を入力できる。 ウェブサイトやクラウド上で、目的のデータを見付けたり保存したりすることができる。**		**タイピング入力で文章を作成することができる。 自身の学習データを復習や新たな学習に活用することができる。**		**タイピング入力で円滑に文章を作成することができる。 正しい情報を見極め、ソフト特性に応じた使い方を理解し、主体的に活用することができる。**		
	端末の基本的な操作	・電源オン、ログイン・ログアウト、再起動ができる。 ・カメラ機能を活用することができる。 ・クリック、タッチ等の基本操作ができる。 ・クラスルームからウェブ会議ソフト（Meet）に参加することができる。 ・ウェブ会議ソフト（Meet）でマイクのオン・オフ、ミュートが操作できる。	・資料を閲覧したり、課題を提出したりすることができる。	・簡単なショートカットキーを活用することができる。 ※「コピー」、「切り取り」、「貼り付け」など	・クラウド上のデータの保存場所にアクセスし、必要な情報を選択して活用することができる。 ・共同編集機能を活用することができる。	・マイドライブのファイルをフォルダにまとめ、整理することができる。	・必要なデータ、不要なデータを分類し、データを整理することができる。	・自分のデータ、共有しているデータなどを、適切な場所に保存することができる。	・データを所定の場所にアップロードしたり、オンラインで手続きをしたりすることができる。	
	入力スキル タイピング入力（ホームポジション・タッチタイピングの習得を含む）	・音声入力、手書き入力の仕方を理解し、自分の名前を入力することができる。 ・タイピング入力で「あいうえお」などの入力ができる。	・音声入力、手書き入力でひらがなと既習の漢字を使った単語や短い文章を入力することができる。 ・タイピング入力で五十音のひらがな入力ができる。	・1分間に10文字以上入力することができる。 ※ホームポジションについて知り、練習することを含む。 ・ひらがなと既習の漢字を使って100文字程度の文章を入力することができる。 ・タイピング入力で単語や短い文章のローマ字入力ができる。 ・学習活動に必要な内容を（名前、ワークシートの感想等）を円滑に入力することができる。		・1分間に30文字以上入力することができる。 ※ホームポジションの習得を含む。 ・ひらがなと正しい漢字を選びながら200字程度の文を入力することができる。		・全角、半角入力と大文字、小文字を分けて入力することができる。	・1分間に40文字以上入力することができる。 ※タッチタイピングを含む。	
	検索スキル	・クラスルームなどの限られた場で選択・発信された情報の中から、適切な情報を選択することができる。 ・QRコードの読み取りができる。	・自分が調べたい内容をキーワード検索で調べることができる。	・目的に応じて、ウェブページを検索してインターネットから情報を得たり、その情報を保存したりすることができる。 ・ウェブサイトで「進む」「戻る」の操作、ブックマークの登録ができる。		・「and」「or」検索を活用することができる。画像検索等様々な種類の検索ができる。		・信頼できる情報源(公式ウェブサイトなど)から情報収集をすることができる。	・収集した情報を比較・分類することができる。	・正しい情報を見極め、活用することができる。 ・問題の解決に必要な情報を、整理したり、多面的に検討したりすることができる。
活用スキル	**子どもの姿**	**各種のソフトを起動し、基本的な機能について理解して使うことができる。**		**各種のソフトを課題に応じて使い、基本的なデータを作成することができる。**		**授業や授業以外の場面で複数のソフトを組み合わせて、目的に応じて使用することができる。**		**ソフトの特性に応じた使い方を理解し、授業や授業以外の場面で複数のソフトを組み合わせ、主体的に使用することができる。 自身の学習データを復習や新たな学習に活用することができる。**		
	プレゼンテーションソフト 表計算ソフト 文章作成機能	・プレゼンテーションソフト（Googleスライド）で作成されたデータを開いてスライドショーで再生して見ることができる。	・プレゼンテーションソフト（Googleスライド）または授業支援ソフト（オクリンク）を活用して、画像を貼り付けた簡単なプレゼンテーション等を作成することができる。 ※文字なしのプレゼンテーションの作成。	・プレゼンテーションソフト（Googleスライド）を使ってプレゼンテーション等を作成することができる。 ※文字ありのプレゼンテーションの作成。	・共同編集機能を活用して同時にデータを編集することができる。	・表計算ソフト（スプレッドシート）を使うことができる。 ※数値の入力や集計など、簡単な関数を含む。	・目的に応じて複数のソフトを選び、状況に応じて活用することができる。	・課題に応じて、写真や文字編集機能を組み合わせて成果物を作成することができる。	・プレゼンテーションソフト（Googleスライド）で、アニメーションを用いて作成したスライドを発表することができる。	・共同編集による調べ学習の発表ができる。 ・プレゼンテーションソフト（Googleスライド）を使ってまとまりのある資料を作り、根拠を基に説明できる。
	アンケート機能	・プルダウン、チェックボックスなど、選択式で回答する形式のアンケートフォームに回答することができる。		・文字入力で回答する形式のアンケートフォームに回答することができる。	・簡単なアンケートフォームの作成方法を理解することができる。	・アンケートフォームを作成して必要な情報を収集することができる。	・アンケートフォームを作成して収集した情報を活用することができる。	・目的に応じてアンケートフォームを作成し、収集した情報を分析して活用することができる。		

※ここに示した技能は、その学年までに身に付けてほしい技能であり、学年が上がるにつれて追加される内容を掲載しています。
※ICT活用技能編各技能は授業等の様々な場面で活用するため、年間指導計画へ【情活】としての位置付けはしないものとします。